

大学改革と機能別分化

地域における大学の存在意義の高まりと 将来のあり方

入場無料

要申し込み
定員500名

日時

第1部
2月27日(土)
14:30~17:30

第2部
2月28日(日)
12:00~17:10

場所

高知商工会館
高知市本町1丁目6-24

ザ クラウンパレス
新阪急高知
高知県高知市本町4-2-50

第1部、第2部の詳細なプログラムは裏面をご確認ください

シンポジウム趣旨

文部科学省COCおよびCOC+事業を契機として、地域の知の拠点としての大学改革が進行し、具体的な地域貢献・地方創生に結び付きつつあります。一方で、2018年問題に向けた大学の教育のあり方や、各自治体が策定する地方創生総合戦略に対する大学の役割など、将来に向けた多くの課題が浮き彫りにもなっています。これら課題を議論するため、COCおよびCOC+大学が集まり、将来に向けた大学のあり方や、今後の国の政策についても皆様と共に考える場といたします。

基調講演

「地方創生と大学の役割」

小田切 徳美 氏

明治大学 農学部 教授
明治大学

農山村政策研究所 代表
日本学術会議 会員



【主催】高知大学 【共催(予定)】高知県立大学、高知工科大学、高知工業高等専門学校、高知学園短期大学、高知県
【後援(予定)】総務省、高知労働局、高知市、高知市長会、高知県町村会、高知県産業振興センター、高知県観光コンベンション協会、高知県工業会、土佐経済同友会、高知県中小企業家同友会、高知県経営者協会、高知県商工会議所連合会、高知県商工会連合会、高知県中小企業団体中央会、(株)高知銀行、(株)四国銀行、高知県社会福祉協議会、放送大学高知学習センター、NHK高知放送局、KSSさんさんテレビ、KUTVテレビ高知、高知ケーブルテレビ(株)、(株)FM高知、高知新聞社・RKC高知放送、朝日新聞高知総局、産経新聞社高知支局、日本経済新聞社高知支局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、共同通信社高知支局

申し込み

申込方法：URL掲載の申込フォームに必要事項を入力[<http://www.kochi-coc.jp/info/dtl.php?ID=773&routekbn=S>]*URL検索方法 高知大学 KICS 事業報告イベント

問い合わせ先

高知大学地域連携推進センター 地方創生推進室

TEL：088-844-8293 E-mail：kt10@kochi-u.ac.jp

プログラム

第1部

2月27日

14:30

開会

14:40

事例報告

島根大学 地域未来戦略センター長 松崎 貴
金沢大学 総務部地域連携推進室長 竹田 裕一郎
滋賀県立大学 副理事長 兼 事務局長 COC+推進コーディネーター (就職担当) 川口 逸司
高知大学 地域連携推進センター 域学連携推進部門長 吉用 武史

17:30

閉会

18:00

情報交換会 (希望者のみ・同会場)

※参加費: 5,000円

高知商工会館

12:00

開会 挨拶

高知大学 学長 脇口 宏

12:10

文部科学省 挨拶

12:25

開催地 挨拶

高知県知事 尾崎 正直

12:35

基調講演「地方創生と大学の役割」

明治大学 農学部 教授 小田切 徳美

13:35

文部科学省 施策説明

14:00

会場移動

14:10

パネルディスカッション

「まち」分科会

コーディネーター: 高知大学 副学長、地域連携推進センター長 受田 浩之

パネリスト: SHARE金沢 施設長 奥村 俊哉

杏林大学 保健学部 教授、杏林CCRC研究所長 蒲生 忍

北九州市 総務企画局 地方創生推進室長 田中 雄章

「ひと」分科会

コーディネーター: 高知大学 地域協働学部 学部長 上田 健作

パネリスト: 高知県立大学 地域教育研究センター長 清原 泰治

広島修道大学 副学長、ひろしま未来協創センター長 山川 尚美

名古屋学院大学 現代社会学部 教授 水野 晶夫

「しごと」分科会

コーディネーター: 高知大学 地域連携推進センター 副センター長 石塚 悟史

パネリスト: 大阪ガス(株) 技術戦略部 オープンイノベーション室長 松本 毅

高知工科大学 地域連携機構ものづくり先端技術研究室長 松本 泰典

(株)垣内 代表取締役社長、高知県工業会 産業間連携委員長 安岡 和彦

東京海上日動火災保険(株) 会長、経済同友会 地方創生委員長 隅 修三

15:40

会場移動

15:50

各分科会報告

16:05

閉会 挨拶

高知大学理事 (総務・国際担当) 櫻井 克年

16:10

ポスターセッション

ザクラウンパレス新阪急高知

第2部

2月28日